

再エネJ-クレジットによるScope2排出量のオフセット

株式会社ネイチャーズウェイ

株式会社ネイチャーズウェイ

所在地： 愛知県名古屋市中区錦1-2-23
 代表者： 代表取締役社長 萩原 吉晃
 職員数： 230名
 URL： <https://www.naturesway.co.jp/>

1 事業の概要

当社は、名古屋市の本社工場で、ナチュラル・オーガニックの化粧品を自社開発・製造しています。当社の国内製造のブランドは、自然の成分にこだわった製品づくりを行っており、天然の原料を扱っているからこそ、開発・製造する化粧品は包装にいたるまで手作業で行っております。

2 環境への取り組み

当社では、創業以来、自然原料にこだわった製品を提供するだけでなく、無駄なものはできるだけつけない経営や、得た利益の一部を環境団体への寄付や植林に使うことを本業の一環として行ってきました。

2020年、「ネイチャーズウェイサステナブルプログラム」の名のもと、「サーキュラーエコノミー」「カーボンニュートラル」「笑顔の共創」という3つのゴールを掲げ、再始動いたしました。良き伝統の継承と新しいことへの挑戦を繰り返しながら、ネイチャーズウェイはサステナブル企業として、皆さまとともに歩んでまいります。

3 J-クレジット活用手法

当社および連結子会社の一部の拠点では、再エネ電力メニューの導入を行っています。今回は、それ以外の拠点において2021年度に使用した電力使用量（490,149kWh相当）を「名古屋地域における住宅への太陽光発電設備の導入によるCO₂削減事業」の再エネJ-クレジットを使用して、再エネ電力化およびScope2排出量のゼロエミッション化を行いました。また、Scope1については、長野県「森林の里親促進事業」でのCO₂吸収評価認証へ参加しており、0.5t-CO₂分のCO₂吸収量が評価認証されています。

4 取組の感想

当社はこれまでも社会貢献の一環として、森林資源の環境保全活動に関わってきました。今回は中小企業向けSBT認証をより進めるためにカーボン・オフセットを実施しましたが、より商品の価値を高めることができ、環境への取り組みをさらに深めることができました。

5 制度活用による効果

今回のカーボン・オフセットにより、当社本社工場における製品製造段階でのCO₂排出量の排出量ゼロ化を達成することが出来ました。カーボン・オフセットに取り組んだことにより従業員が環境に対する意識付けを行うことができ、問題意識が高まりました。来期以降も継続的なカーボン・オフセットを推進していきます。

6 活用事例

J-クレジット活用量 246.5 CO₂